

患者の皆様へ

2019年2月28日
消化器内科

現在、消化器内科では、「本邦の炎症性腸疾患患者の多施設共同前向き長期観察研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では炎症性腸疾患に対して診療を行った患者さんの検査や治療内容について診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。万が一、誤った情報が使われていた場合には情報の訂正・追加・削除といった対応をします。また、場合によっては研究院長・病院長の判断により情報の利用を停止します。

1. 研究課題名

「本邦の炎症性腸疾患患者の多施設共同前向き長期観察研究」

2. 研究の意義・目的

「本邦で急速に増加している炎症性腸疾患を対象とした病勢、治療実態、および合併症の実態を長期間に調査し、今後の治療に役立てる。」

3. 研究の方法

「診療録に記載されている患者背景（性別、年齢、合併症）、症状・内視鏡所見、血液検査所見、治療内容や合併症・併発症の評価」

対象となる期間：2019年月から2021年11月まで（2029年3月まで延長予定）

4. 研究組織

研究組織および研究責任者は下図になります。プロトコール改定・改正時に追加・変更となります。

医療機関名	研究実施責任者名 (実務担当者)
千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学	加藤直也 中川倫夫
成田赤十字病院 消化器内科	万代 恭司
国保君津中央病院 消化器科	駒嘉宏

千葉ろうさい病院 消化器内科	田中武継
国保旭中央病院 消化器内科	紫村治久
千葉メディカルセンター 消化器内科	福田吉宏
千葉市立青葉病院 消化器内科	橘川嘉夫
JCHO 船橋中央病院 消化器内科	加藤佳瑞紀

5. 研究への参加拒否について

ご協力頂けない場合には、結果の公開前であればいつでも対応しますので、ご遠慮なくお申し出ください。

6. 個人情報の保護について

取得したデータは個人情報を削除して統計解析します。被験者の秘密保護に配慮し、試験の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにし、また、試験の目的以外には得られた被験者のデータを使用しません。取得したデータは病院病歴室及び医学部本館消化器腎臓内科学教室において管理、解析されます。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年2月28日一部改正）に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 成田赤十字病院
本件のお問合せ先 : 消化器内科
医師 万代 恭司
0476 (22) 2311